

都市再生整備計画(第4回変更)

スイ ト オオ サカ サイ セイ チ ク
水都大阪再生地区

おお さか ふ おお さか し
大阪府大阪市

平成30年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大阪府	市町村名	大阪市	地区名	水都大阪再生地区	面積	611 ha
計画期間	平成 26 年度	～	平成 30 年度	交付期間	平成 26 年度	～	平成 30 年度

目標

大目標:水都にふさわしい魅力の向上

目標1:美しい景観、賑わいなどの水都の魅力を活かしたまちづくりによる、水辺のビジネス活用の創出

目標2:川を主役とした水辺の景観や、夜の光の景観等、まちの資産を活かしたまちづくりによる昼も夜も楽しめる賑わいの創出と回遊性の向上

目標3:市民が主役となり、豊富で多才な人材が活発に活動するライフスタイルが定着するまちづくりによる、シビックプライドの向上

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本地区は、大阪市の中心部を口の字型に流れる「水の回廊(道頓堀川、東横堀川、木津川、土佐堀川・堂島川)」の水辺と川に囲まれたまち(船場地区や御堂筋等)からなる地区である。

平成13年度に、「水都大阪の再生」が国の第3次都市再生プロジェクトとして指定されて以降、都心部に「水の回廊」をもつ水都としてのポテンシャルを活かしたまちづくりが進められてきた。

平成21年度には、水の都・大阪の再生を広く伝えるために、シンボルイベントとして「水都大阪2009」を開催(52日間)し、ライトアップイベント、アートプログラムや船と水辺を組み込んだまち歩きなど、「水の回廊」を中心として市内各所において水と光に関する活動が展開され、昼と夜のまちの楽しさを再発見できるきっかけとなった。このイベントを通じて、川に背を向けていた建物が改修され、北浜地区に常設の川床が誕生するなど、水都大阪のまちづくりへの参加の気運が高まってきている。

平成23年度には、このような背景を受け、市民・地域・NPO、行政、経済界・企業等、「オール大阪」の共通理念として、「水都大阪 水と光のまちづくり構想」が策定され、これにより、水と光のまちづくりの取り組みを加速し、魅力ある大阪へ進化及び深化させるとともに、都市イメージを刷新し、世界に誇る水都大阪ブランドの確立をめざしている。

平成24年度には、世界的な創造都市に向けた観光・国際交流・文化・スポーツの各施策の上位概念となる府市共通の戦略として「大阪都市魅力創造戦略」が策定され、世界の都市間競争に打ち勝つ都市魅力を創造・発進するため、「水と光の首都大阪の実現」を目指した水と光のまちづくりの推進が、重点取組の中に位置づけられるとともに重点エリアでのエリアマネジメントを推進し、大阪の魅力を向上させる様々な取り組み方針が定められた。また、民間ノウハウ、資金を一層導入していく観点から、これまでの行政主導から、民間主導の取り組みに転換していく方針が示され、新たな推進体制として、意思決定機関である府市経済界のトップから構成される「水と光のまちづくり推進会議」のもと、民主導の推進組織の「水都大阪パートナーズ」と、民間活動を法制度面やインフラ面で支援する府市の行政組織の「水と光のまちづくり支援本部(水都大阪オーソリティ)」を設置することとされた。

これまで、「水の回廊」において遊歩道や船着場が整備されることで、河川法の規制緩和を活用した水辺のカフェ・レストラン・川床の出店、観光船の増加、水都大阪フェスを通じた企業、市民が主体となった水辺の利活用の拡大、サポーターの育成、舟で水辺の飲食店を巡る「水辺バル」の開催など、新たな水辺や光の景観、まちの賑わいの形成、水都の担い手の創出などが進められてきている。

平成27年度には、船場地区の道修町通において、周辺景観と調和した道路整備に向けた沿道調整を契機に、沿道の製菓企業や住民等からなる「道修町まちづくり協議会」が組織され、葉のまちの歴史を活かし「道修町ミュージアムストリート」などのにぎわいづくりが進められている。

平成29年度には、「道修町まちづくり協議会」による道路整備等に向けた沿道調整が進捗し、7月に「道修町通の再生」に向けたシナリオの中間報告を受けるに至った。

道頓堀、中之島公園、八軒家浜、船着場など水都にふさわしい都市基盤の整備や北浜テラスや常設ライトアップなど、新たな水と光の景観が創出されてきたが、公園や河川等のインフラ整備の関係者間の調整が十分であったとは言えず、景観の調和や、ヒューマンスケールのきめ細かな整備、イベント等の集客の仕掛けなど、景観や利活用の充実が課題となっている。

また、継続的に水都大阪のまちづくりに関与できる仕組みがないため、水都大阪2009の成果(財産)であるまちづくりの担い手のネットワークの構築が課題となっている。

将来ビジョン(中長期)

「都市再生基本方針」において、“我が国の都市を、文化と歴史を継承しつつ、豊かで快適な、さらに国際的にみて活力に満ちあふれた都市に再生し、将来の世代に「世界に誇れる都市」として受け継ぐことができるようにする。”ことが都市再生の目標とされている。

「大阪都市魅力創造戦略」において、“世界の都市間競争に打ち勝つ都市魅力創造の基盤づくり”、“感動や興奮に出会える効果的なイベントの展開”、“ターゲットに響く戦略的なプロモーション”が基本方針とされている。

「水都大阪 水と光のまちづくり構想」において、シビックプライドの向上・滞在型観光集客・経済活性化によって、世界に誇る水都大阪ブランドを確立することによる、“関西全体を元気にする大阪の都市力の向上”が目標とされている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
水辺のビジネス活用の創出	件	水の回廊における水辺を活用したオープンカフェ・店舗、川床等の増加数	水都にふさわしい魅力の向上(橋梁のライトアップ等)により、水辺のビジネス活用の創出を図る。	20	H24	70	H30
舟運観光客数	万人	水の回廊で運航している観光船の利用者数	水都にふさわしい魅力の向上(船着場整備等)により、賑わいの創出を図る。	44	H24	53	H30
水都事業に協力するサポーター数	人	水都大阪フェス等のサポーター数	水都にふさわしい魅力の向上及び、新たな公民連携モデルの構築、イベント開催を通じて、シビックプライドの向上を図る。	80	H24	300	H30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>中之島における橋梁のライトアップにより、水都にふさわしい魅力ある景観形成を進める。</p>	<p>高質空間形成施設[栴檀木橋]</p>
<p>東横堀川の本町橋周辺において船着場等を整備し、舟運の活性化や水辺とまちのネットワークの強化により回遊性を向上させる。</p>	<p>高質空間形成事業[本町橋周辺]</p>
<p>水都にふさわしい魅力の向上(橋梁のライトアップ、船着場整備、近代建築物周辺の無電柱化等)とあわせ、「水の回廊」で新たな公民連携モデルを構築し民の先駆的な取組みを推進するとともに、イベント開催を通じて効果的に国内外に昼と夜の水都大阪の魅力を伝えながら、シビックプライドの向上を図る。</p>	<p>関連事業[水都大阪パートナーズ事業] 関連事業[水都大阪2015イベント] 関連事業[尻無川にぎわい創造拠点整備事業] 高質空間形成施設[栴檀木橋] 高質空間形成施設[本町橋周辺] 高質空間形成施設[船場地区]</p>
<p>その他</p>	
<p>・栴檀木橋周辺においては、地域で「北浜水辺協議会」が結成され、大阪府から河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定を受け、民間による川床(9店舗、H25年10月1日現在)が実施されている。 ・本町橋周辺では、地域で「東横堀川水辺再生協議会」が結成され、川や橋を活用したイベントや河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定を目指した社会実験(沿川店舗の地先を利用したオープンカフェ、小型船の一時係留)が行われている。</p>	

都市再生整備計画の区域

<p>水都大阪再生地区(大阪府大阪市)</p>	<p>面積</p>	<p>611 ha</p>	<p>区域</p> <p>福島区野田1丁目・玉川1,3丁目・福島1~3丁目・北区堂島浜1,2丁目・西天満1,2丁目・普原町・天満橋1丁目・天満2~4丁目・堂島3丁目・中之島1~6丁目・中央区天満橋京町・北浜東・真高麗橋・内平野町3丁目・内淡路町3丁目・大手通3丁目・本町橋・農人橋3丁目・木材町・松屋町住吉・松屋町・瓦屋町1~3丁目・高津2丁目・日本橋1丁目・千日前1丁目・難波1,2丁目・道頓堀1,2丁目・宗右衛門町・東心斎橋1,2丁目・西心斎橋1,2丁目・心斎橋筋1,2丁目・島之内1,2丁目・南船場1~4丁目・博労町1~4丁目・南久宝寺町1~4丁目・北久宝寺町1~4丁目・久太郎町1~4丁目・船場中央1~4丁目・南本町1~4丁目・本町1~4丁目・安土町1~3丁目・備後町1~4丁目・淡路町1~4丁目・瓦町1~4丁目・平野町1~4丁目・道修町1~4丁目・伏見町1~4丁目・高麗橋1~4丁目・今橋1~4丁目・北浜1~4丁目・浪速区幸町1~3丁目・湊町1丁目・大正区三軒家西1丁目・西区千代崎1~3丁目・土佐堀1~3丁目・本田1丁目・川口1~3丁目・江之子島1~2丁目・立売堀1,6丁目・新町1,4丁目・北堀江1,4丁目・南堀江1~3丁目・南堀江4丁目・阿波座1丁目・西本町1丁目・粉本町1丁目・京町堀1丁目・江戸堀1丁目</p>
-------------------------	-----------	---------------	---

